

## 巨べら専用浮き - Mania Sharrow PT HType [威] SG (短尺タイプ) 取扱説明書

この度は、巨べら専用浮き - Mania Sharrow PT HType [威] SG (短尺タイプ) にご興味をお持ち頂き有難う御座います。Mania シリーズは、その名の通り「巨べら専用浮き」にて仕上げております。

又、使用する際に特別な技術等は必要無く、誰にでもご愛用頂ける様、設計して有ります。そしてこの「Mania シリーズ」を使い、皆様方の夢が叶う事を願っております。

以下に [Mania Sharrow PT HType - 威 SG 短尺タイプ] の特徴を記載します。

- ① 浅宙釣り専用 ~ 短竿チョイ底切り (0.5m ~ 2.0m 程度) タイプになります。
- ② パールトップ (ストレート/2.8mm 径仕様) / ソリッド脚部 (2.5mm 径仕様)
  - \* 同様に・浅いタナを軽いエサで釣りたい場合は、他の「G」シリーズをお勧めします。
- ③ 「極太トップ仕様」により、重たいエサを背負える「浮力」を維持してます。
- ④ 浅宙釣り~短竿チョイ底切りには珍しい「極太脚タイプ」にて立ちの速さを実現してます。
- ⑤ 巨べら用「巨大ハリ」をトップで支える設計になってます。
  - \* Mania シリーズは「グラン鉤 巨べら」を使用し設計しております。

以下に [Mania Sharrow PT HType 威 SG 短尺タイプ] の標準的な使用方法に付いて記載します。

- \* HT シリーズは「ハードタイプ」の略になります。
- \* SG シリーズは「ハイグレードタイプ」の略になります。

1. 銘柄 : Mania Sharrow PT 威 SG (短尺タイプ) [ \* 馴染ませ釣り用 ]
2. 用途 : 巨べら釣り専用浅宙釣り~短竿チョイ底切タイプ (0.5m ~ 2.0m 程度)
3. 仕様
  - (1) ボディ : 孔雀羽根 3 枚合わせ / 9.0mm ~ 9.3mm 径
  - (2) ソリッド脚 : 長さ 3.5cm / 元 3.3mm / 中央 2.0mm / 差込部 2.2mm 径
  - (3) トップ : パールトップ / 2.8mm 径 ストレートタイプ
  - (4) サイズ : 3 タイプ (ボディ / 6cm / 6.5cm / 7cm)  
トップ長さ (8cm / 9cm / 10cm)
4. 使用方法
  - (1) エサ落ち目盛り

先ず「両バリ」を付けない状態で、トップ付け根（ボディとトップの境目）にてバランスを取って下さい。（板オモリで調整し、その箇所迄「沈めて」置く事）

次に、両バリを付けて（空バリ）振り込んで頂く。（馴染んだ所がエサ落ち）

但し、使用する「ハリ」の号数等により馴染み幅が異なりますので、状況により変更して下さい。

\* 基本的な「エサ落ち」箇所は、上から5番目の「黄橙」が出た所になります。

\* 尚、エサ落ちを決定する際、当初のエサ落ち箇所より「深め」で変更して下さい。

当初のエサ落ちより「浅め」で取ってしまうと従来の「馴染み方」と「使用法」が異なり空ツン等を出す原因に成り又、エサ自体の「持ち」が悪くなり「割れ落ち現象」が多発します。

\* 又、通常の「エサ落ち」にて「沈没」しなエサ作りを心掛けて下さい。

以下にハリ等の号数目安を記して置きます。

> Mania Sharrow PT HType 威 SG 1号（短尺タイプ）（グラン鉤 巨べら 13号～16号）

> Mania Sharrow PT HType 威 SG 2号（短尺タイプ）（グラン鉤 巨べら 13号～16号）

> Mania Sharrow PT HType 威 SG 3号（短尺タイプ）（グラン鉤 巨べら 15号～16号）

(2) ハリのサイズとハリスの長さ（お勧めの大きさと長さの目安）

\* 他のメーカーでも大丈夫です。

ハリス [ 短ス / 10cm 以上 ] [ 長ス / 20cm 以上 ]

(3) 仕掛けを作る際は、「マルカン」や「スイベル」等をお勧めします。

又、「浮き」のバランスを取る際は、板オモリ [0.25mm ~ 0.4mm 厚] を使用して頂き2 ~ 3点留めにて分散しハリスの絡み防止を行って下さい。

\* 薄い板オモリですと、巻く量が多くなりトラブルの原因になります。

(4) 使い方は、確りと「馴染ませて」戻してからアタリに的を絞って下さい。

① 始めは、落ち込みにて「触り」が出るまで、馴染んでは「切る」を繰り返す。

その際、必ず「トップ」ギリギリまで馴染ませ、狙ってる「タナ」を見る。

上記の動作を「浮きに変化」が出るまで繰り返す。何らかの変化が出た時、その日の状況を見極め、タナ等に合わせた「エサ作り」をして下さい。

\* ケースにより「落ち込み」等のアタリを狙う場合も有ります。

\* 軽い「エサ」が良い時は、**Mania Sharrow「G」シリーズ**をご利用下さい。

\* この「浮き」の特徴を最大限に生かし、確りと「馴染ませて」釣るパターンを確立して下さい。又、状況により「馴染む途中」のアタリを取って行くパターンを使い分けて下さい。又「セット釣り」等で使用する場合も有ります。

\* 尚、釣りをしている最中、どうしても軽いエサにて「追わせて釣る」時が良い場合は当シリーズの

➤ Mania Sharrow PC 弾 シリーズ (PC ムクトップタイプ)

➤ Mania Deep PC 貌 シリーズ (PC ムクトップタイプ)

をご使用下さい。

逆に、もっと深いタナを狙いたい場合は

➤ Mania Sharrow PT 牙 / 牙 G シリーズ (パールトップ)

➤ Mania Sharrow PT HType 技 / HType 技 G シリーズ (パールトップ)

➤ Mania Sharrow PT HType 烈 / HType 烈 G シリーズ (パールトップ)

浅瀬の「底釣り」(乗っ込み期)が良い時は

➤ Mania Bottom PT 起シリーズ (パールトップ)

➤ Mania Bottom PC 趣シリーズ (PC ムクトップタイプ)

(5) 使用する「タナ」「道糸」「ハリス」「浮き」「ハリ」等の目安

➤ タナ 0.5m ~ / 威 SG [6cm タイプ] / グラン鉤 巨べら : 13 号 ~

➤ タナ 1m ~ / 威 SG [6.5cm ~ 7cm タイプ] / グラン鉤 巨べら : 15 号 ~

➤ 道糸 / 1.5 号以上

➤ ハリス 0.8 号以上

➤ ハリ号数 / グラン鉤 巨べら 13 号 ~ 16 号対応

➤ ゴム管 / 各メーカーサイズ (大) をご利用下さい。

上記は、あくまで標準的な使用方法です。ケースにより上記と違った利用方法があるかと思いません。又、全て「手作り」の為、同じ号数タイプで有っても、仕上がり自体全てが同等では御座いません。予めご了承の上、ご購入下さい。

尚、ご愛用頂く「巨べら師」の皆様により使い方・使用方法は、無限に広がります。

この「Mania シリーズ」は、何度も実践し、又、扱い易くする為にテストを重ねました。

そんな「巨べら専用浮き - Mania」が、皆さんの「巨べら釣り」において、役立てるアイテムになる事を心より願っております。

= 注意事項 =

[Mania Sharrow PT HType 威 SG 短尺タイプ] は、巨べら釣り専用浮きの為、意図的に「浮き」自体に「浮力」を出してます。当然 [太仕掛け / 大エサ] に耐えられる仕様になってます。故に [細仕掛け] 等に対応はしておりません。上記記載の仕掛け等以下でのご利用は、トラブルの原因になりますのでご利用しないで下さい。

巨べら釣り専用浮き - Mania  
製作者 へらマニア / 稲川 理